



事業開発本部

ShoPro HOME > 企業情報 > 事業概要 > 事業開発本部 > 教育ソリューション事業室

ShoPro 教育ソリューション事業室

COMPASS 社との事業連携



価値提供モデル



イメージ教材



小学校における事業風景



教育ソリューション事業室

自社や小学館をはじめとするグループ各社の学習・教育コンテンツのノウハウやその他資源を多面的に活用して、学校や教育現場、さまざまな事業活動を行う企業等が抱える課題を解決するための事業創出をミッションとした、2025年度新設の部署です。

現在は、「社会の活きた学びを、学校に」をテーマに、グループ企業のCOMPASS社と連携しながら、小中学校の子どもたちや先生と事業会社や省庁との間でハブ的な機能を担い、双方に価値を提供する新規事業をローンチし、その拡大を図っています。

教育ソリューション事業室は、今後も小学館グループの資源を活かして、従来のビジネスモデルや固定概念にとらわれずに、子どもたち、学校や教育現場（幼稚園や保育園、高校や大学等も含む）、企業等のニーズに応える時代にフィットしたソリューションを創出し、社会に寄与しながら、継続性の高い事業を創造していきます。



事業開発本部

ShoPro HOME > 企業情報 > 事業概要 > 事業開発本部 > 新事業戦略室

ShoPro 新事業戦略室

大人向け講座事業

Shogakukan Academy
Ginza Tokyo
絵画倶楽部

GINZA
S. ATELIER
Shogakukan Academy



新規事業の企画立案・推進

グループ企業の事業支援 → (株)エイトリンクスとの共創活動

lllllllll
8-Lynx

Prairie Kids
プレイリーキッズ

マナビコ
manabico



大人向け講座事業（絵画教室）

『小学館アカデミー絵画倶楽部』

『小学館アカデミーSアトリエ』

シニア層を中心とした、どんな方でも上手に絵が描けるようになる絵画教室「小学館アカデミー絵画倶楽部」や、プロを目指す人や絵を描き続けた人のためのコース「小学館アカデミーSアトリエ」を運営しています。

新規事業に向けた
社内外アライアンス戦略

新事業戦略室は、小学館、集英社やグループ各社と連携を取り、それぞれの強みを活かした新たな事業を創造し、共創の実現に向けた活動をしています。

グループ外企業とも、事業多角化戦略として、年齢、ジャンルを捕らわれない、既存事業とは異なる分野への展開も視野に、日本国内外において事業立案と実行をしていきます。



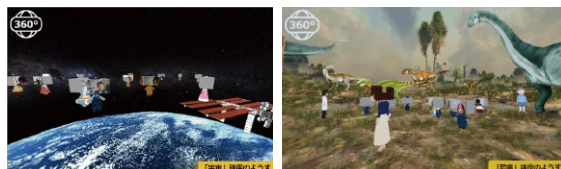
事業開発本部

ShoPro HOME > 企業情報 > 事業概要 > 事業開発本部 > 教育コンテンツ開発室

ShoPro 教育コンテンツ開発室

未来を力強く生きぬくための力を養う
小学生向けオンライン学習

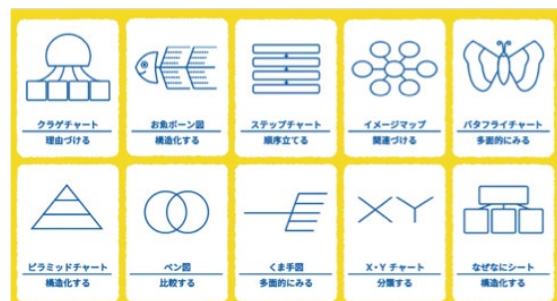
小学館の
探究楽習
-TANKYU GAKUSYU-



©藤子プロ・小学館

©吾峠呼世晴・帆上夏希/集英社

「教育コンテンツ開発室で企画・制作した書籍」



「思考の達人ツール」



©青山剛昌/
小学館・読売テレビ・
TMS 1996

教育コンテンツ開発室

主に幼児・小学生を対象とした独自性のある教育コンテンツを開発しています。

一例として、探究的な学びのサイクルを意識しながら「興味を広げる力」と「対話する力」を楽しく伸ばす小学館グループならではの学習メソッド「小学館の探究楽習®」の開発・提供や、小学生向け「名探偵コナンゼミ」では、ワークブックを自宅に配送する【通信教育】コースと、ブラウザゲームの【ナゾトキ】コースの開発を担っています。また、考えを深め整理する“思考の達人ツール”や複数の科目からなる“複合教科問題”など新たな視点を取り入れた教材制作もおこなっています。

その他、コンテンツ制作のノウハウを活かした書籍制作や他社とのアライアンス、アドバイザー業務、学校向け探究学習教材の制作、公的事業の受託など、「未来に役立つ」「楽しみながら学ぶ」きっかけを創出しています。

ShoProならではのエデュケーションとエンタテインメントを、対象やニーズの異なるさまざまな方に体感いただけるコンテンツづくりを目指しています。